



日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

## 「台風15号」で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

### 日合商支部で総会が開催されました

2019.8.28

#### 長野地区支部

ホテルメトロポリタン長野にて 参加 10名

倉澤慶一地区支部長による開会挨拶で第一部 総会が開幕。地区支部長を議長に、総会議案「2018年度会務報告」「2018年度収支報告並びに会計監査報告」「2019年度会務計画」「2019年度収支予算案」が審議され、全議案が全会一致で承認されました。

第二部 講演会『ヨガから学ぶ～ココロとカラダのリフレッシュ講座』は、講師にガティ・ヨガ代表の浦野路知世氏を迎えて開催されました。

第三部 懇親会は瀧本光雄地区副支部長による乾杯の挨拶に始まり、交流を深めました。中締めは大建工業長野営業所所長桐原恵一氏により行われました。

開会挨拶に立つ  
倉澤慶一地区支部長

講演会講師は、自らもさまざまなスタイルのヨガを学び続けるガティ・ヨガ代表の浦野路知世氏

乾杯の挨拶は  
瀧本光雄地区副支部長中締めは大建工業長野営業所  
所長 桐原恵一氏

### 2019年度 日合商支部総会 日程

支 部	開催日	会 場
新潟地区支部	11月1日(金)	ANAクラウンプラザホテル新潟

### 2019年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修 及び木材関連事業者のクリーンウッド法登録推進セミナー

3年に1度の「合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修会」、併せて登録実施機関等の専門家による「クリーンウッド法(合法伐採木材)」普及のための説明会を実施しました。

2019.9.09 北関東支部 大宮ソニックスシティにて 参加 21名

#### ① 合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修

講師：日本合板商業組合 本部事務局  
常務理事兼事務局長 金井 誠

#### ② クリーンウッド法の登録推進セミナー

講師：(公財)日本合板検査会  
専務理事 尾方伸次 氏



2019.9.11 四国支部 松山コミュニティセンターにて 参加 21名

村上高志支部長による開会挨拶で始まりました。

#### ① 合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修

講師：日本合板商業組合 本部事務局  
常務理事兼事務局長 金井 誠

#### ② クリーンウッド法の登録推進セミナー

講師：(公財)日本合板検査会 大阪検査所  
所長 稲本吉高 氏



2019.9.18 中国支部 - 山陽 県立広島産業会館にて 参加 29名

#### ① 合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修

講師：日本合板商業組合 本部事務局  
常務理事兼事務局長 金井 誠

#### ② クリーンウッド法の登録推進セミナー

講師：(公財)日本合板検査会 中国検査所  
所長 齊藤賢一 氏



### 2019年度 今後の実施予定

支 部	日 程	会 場
関西	9月25日(水)	大阪産業創造館
東京・長野	10月2日(水)	長野市アーカスセンター
中国・山陰	23日(水)	公立共済サンラボーむらくも
東関東	11月14日(木)	千葉鉄工業団地協同組合
沖縄	19日(火)	ネストホテル那覇



セイホクグループは  
国産材の活用を積極的に推進し  
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

# AKG50 作戦

## 展開中!

A (あらゆるところに)  
K (国産材)  
G (合板を利用して)  
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)1031 FAX:03(3814)8299  
西北プライウッド株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867  
秋田プライウッド株式会社 / 秋田県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867  
新秋木工業株式会社 / 秋田県秋田市向浦1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397  
ホクヨウプライウッド株式会社 / 岩手県宮古市磯賀1-3-11-2 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664  
株式会社カリヤ / 岩手県宮古市磯賀1-3-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107  
北上プライウッド株式会社 / 岩手県北上市和賀町後藤2地割12-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505  
森の合板協同組合 / 岩手県宮古市磯賀1-6-36 TEL:0193(62)0511 FAX:0193(62)0417  
松江エヌエル工業株式会社 / 岐阜県中津川市加子母3571-17 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121  
新栄合板工業株式会社 / 松江市八束町江島1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900  
ファミリーボード株式会社 / 熊本県水俣市袋赤岸50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145  
アイプライ株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699  
URL <http://www.seihoku.gr.jp/> <http://www.aplywood.co.jp/>

## グラスウールが、 生まれ変わった！

—イゾベール・コンフォートに新たにλ33が追加—

### イゾベール・スタンダード

防湿層付き  
高性能グラスウール

### Standard

POINT. 1 日本の住宅市場における断熱材のスタンダード商品

POINT. 2 これからの省エネ基準の義務化基準(スタンダード)には最適な商品

### POINT. 3

断熱性能として、2タイプを用意。全18品種。

①熱伝導率:0.038W/(m·K) [16KHG] ②熱伝導率:0.035W/(m·K) [24KHG]

### イゾベール・コンフォート

防湿層なし  
高性能グラスウール

### Comfort

POINT. 1 より高い断熱性、気密性、快適性(コンフォート)を

求める家にお勧めな商品

### POINT. 2

「マルチ・コンフォート・ハウス」に

取り組むなら必須の商品

### POINT. 3

断熱性能として、3タイプを用意。

①熱伝導率:0.033W/(m·K) [28KHG]

②熱伝導率:0.035W/(m·K) [24KHG]

③熱伝導率:0.038W/(m·K) [16KHG]

詳しくはこちら [イゾベール](#)

[www.isoever.co.jp](http://www.isoever.co.jp)

コールセンター 0120-941-390



## 住団連 令和元年度第2回 住宅景況感調査集計結果

## 景況判断指標 単純集計

		令和元年4~6月(対前年同期比)実績					令和元年7~9月(対前年同期比)見通し				
		△10%程度以上悪い	△5%程度悪い	±0%かわらず	+5%程度良い	+10%程度良い	△10%程度以上悪い	△5%程度悪い	±0%かわらず	+5%程度良い	+10%程度良い
戸建注文住宅	受注戸数	(12)	2	0	0	0	3	4	(6)	1	0
	受注金額	(7)	4	2	0	0	3	3	(5)	2	0
戸建分譲住宅	受注戸数	(3)	0	2	1	2	1	1	2	(4)	0
	受注金額	(3)	0	2	2	1	1	1	(3)	(3)	0
賃貸住宅	受注戸数	(6)	2	1	1	2	4	1	(5)	2	0
	受注金額	(6)	2	1	2	1	4	1	(5)	2	0
リフォーム	受注金額	1	1	(7)	0	3	0	0	2	(6)	1
上記全体	受注戸数	(9)	1	1	0	0	3	3	(4)	1	0
	受注金額	(6)	3	1	0	0	3	2	(4)	1	0

調査時期  
令和元年7月上旬

## 調査対象

住団連及び、住団連団体会員の会員企業17社の  
住宅の受注動向を把握している経営者回答数  
16社回答者  
旭化成ホームズ、一条工務店、大野建設、サンヨーホームズ、スウェーデンハウス、  
住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大東建託、大和ハウス工業、  
東急ホームズ、トヨタホーム、日本ハウスホールディングス、  
パナソニック ホームズ、ミサワホーム、三井ホーム (社名:アイエオ順)集計結果  
景況感の単純集計(下記)から景況感指標を算出

## 新設住宅着工総戸数の予測アンケート結果

回答数 16社  
【単位:万戸】

	総戸数	持家	分譲住宅	賃貸住宅	給与住宅個数
平成29年度実績	94.6	28.2	24.8	41.0	0.5
平成30年度実績	95.3	28.8	26.7	39.0	0.8
令和元年度予測	92	28	25.2	38.3	0.5
A社	94.5	30	26	38.0	0.5
B社	92.5	28	25	39	0.5
C社	91.1	27	30.1	33	1.0
D社	92.8	28	25.2	39	0.6
E社	86.4	26.3	22.9	36.6	0.6
F社	92	28	26	37.5	0.5
G社	89	27.3	23.4	37.8	0.5
H社	94	29	25.5	39	0.5
I社	94	28	25	40.5	0.5
J社					
K社					
L社	92	28	25	38.5	0.5
M社	92	28	25.5	38	0.5
N社	93	27.6	25.3	39.5	0.6
O社	92.4	27.9	24.8	39.2	0.5
P社				39	
Q社	93	28			
R社	93	29	26	37.5	0.5
S社	93	29	26	37.5	0.5
平均	92	28	25.2	38.3	0.5

## 概要

2019年6月の新設住宅着工戸数は81,541戸(前年同月比0.3%増)で3カ月ぶりの増加となった。その内、木造住宅は48,071戸(前年同月比3.9%増)で3カ月ぶりの増加となった。季節調整済年率換算値は92.2万戸で前月比2.4%増、3カ月ぶりの増加となる。

利用関係別では持家が28,394戸(前年同月比12.9%増)で9カ月連続の増加、  
賃家は30,645戸(同比12.2%減)で10カ月の連続の減少、分譲21,870戸(同比7.8%増)  
で3カ月ぶりの増加となった。分譲の内訳はマンションが8,597戸(同比4.2%増)  
で3カ月ぶりの増加、戸建では13,096戸(同比10.0%増)と先月の  
減少から再びの増加となった。賃家は減少したが、持家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比0.3%の増加となった。

## 国内・外合板の供給量

6月の国内合板生産量は28.6万m<sup>3</sup>(前月比107.8%、前年同月比101.6%)  
と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は27.6万m<sup>3</sup>(同比108.3%、  
101.6%)となり、出荷量は27.0万m<sup>3</sup>(同比102.4%、108.2%)で在庫量は

合板市況と今後の見通し  
日本合板商業組合東京支部  
東京都ベニヤ板問屋協同組合  
新風会  
猪爪  
清和

14.1万m<sup>3</sup>と多少増加した。出荷量は9カ月連続で前年を上回った数字となった。  
輸入合板の6月度入荷量は18.9万m<sup>3</sup>(前月比101.8%、前年同月比81.8%)  
となった。国別入荷量はマレーシアが6.1万m<sup>3</sup>、インドネシアが7.1万m<sup>3</sup>、  
中国が4.3万m<sup>3</sup>となっている。今年累計は前年対比87.3%の入荷量になっている。

## 今後の見通し

国内針葉樹合板は生産・出荷ともに27万m<sup>3</sup>台と高水準の状態。特に生産量  
は過去最高の数量となったが、出荷量も好調で低水準で推移している在庫量  
は微増。これからの需要に対応できるか不安が過る。今後の需要増加局面では  
品不足による混乱が起きると考えられるので、先手で備える必要があると思われる。

輸入合板に関しては、2カ月連続の18万m<sup>3</sup>台(前年同月比81.8%)と近年に  
なく少なく、大方の予想以上に減少した。港頭在庫もバランスが崩れおり、  
停滞していた相場がようやく動き始めると思われる。産地の契約状況等を考慮  
すると調整が着いてきているものと考えられる。市中庫も多くはなく、底打  
ち感が出ると一気に荷動きが活発化することも大いにあり得る。

## 丸玉木材株式会社

取締役社長 大越 敏弘

環境配慮型フローリング  
ニドムエコ環境配慮型内装下地合板  
クロス下地合板北海道産針葉樹  
構造用合板環境配慮型内装用化粧板  
エコグレイン

本社: 北海道網走郡津別町字新町7番地 TEL 0152-76-2111 FAX 0152-75-5005  
工場: 津別・舞鶴・茨城 支店: 大阪・札幌  
ホームページアドレス: <http://www.marutama-ind.com>

検索

森の逸品、銘木フローリング

銘樹  
MEIJYU

選ばれし銘木の物語を、住まいへ

永大産業株式会社  
<http://www.eidai.com>

お客様相談センター  
030120-685-110  
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00  
休業日 白曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

EIDAI

検索

詳しくはホームページでご確認ください。

2019  
8月27日現在【グリーン購入法】に基づき  
事業者新認定・期限更新した59社

北海道	-②-0043	(株)岩原	代表取締役	村田 龍哉
北海道	-②-0044	坂本商事(株)	代表取締役社長	坂本 慎太郎
北海道	-②-0045	(株)ユーズ	代表取締役	阿部 春伊智
北海道	-②-0049	長江建材(株)	代表取締役	長江 孝文
北海道	-②-0052	(株)光和	取締役社長	千葉 茂
北海道	-②-0053	(株)エム・ビー・シー	代表取締役	前田 智史
北海道	-0056	(株)ヨコタ	代表取締役社長	神田 正司
東北	-②-0045	有管勝ペニヤ商会	代表取締役	菅原 宏文
東北	-②-0078	(株)フルケン東日本	代表取締役	石嶋 日出夫
東北	-②-0084	有樽見建材店	代表取締役	樽見 正志
東北	-②-0085	(株)須田建材	代表取締役	須田 壮一
東北	-①-0093	(株)大森産業	代表取締役	森田 正則
東北	-④-0025	(株)カネフル	代表取締役	古澤 昭宏
東北	-①-0094	三基東日本(株)	代表取締役	津村 総一郎
北関東	-②-0059	(有)平松木材店	代表取締役	平松 孝一
北関東	-②-0062	(有)群馬ケーブル	代表取締役	飯塚 大樹
北関東	-②-0057	つばめ建材(株)	代表取締役	黒岩 岳樹
東京・山梨	-④-0098	浅川木材(株)	代表取締役	浅川 誠
東京・長野	-④-0104	ミヤモリ(株)	代表取締役	宮森 伊智朗
東京	-④-0105	(株)S・I・T	代表取締役	莊林 宏毅
東京・山梨	-②-0168	(株)ファースト	代表取締役	雨宮 賢三
東京	-②-0186	共栄資材(株)	代表取締役	石川 貴康
東京・静岡	-②-0188	(株)サントク	代表取締役	杉山 正人
東京	-②-0191	トヨークリエイツ(株)	代表取締役	一柳 靖幸
東京・静岡	-②-0193	(有)フジイ銘木店	代表取締役	伊藤 貴好
東京・静岡	-②-0194	(株)伊藤住宅建材	代表取締役	伊藤 智昭
東京・静岡	-②-0195	不二高(株)	代表取締役社長	高島 弘光
東京・静岡	-②-0199	山口(株)	代表取締役	尾城 晃

東京・静岡	-②-0200	西建(株)	代表取締役	西川 元康
東京	-②-0203	(株)調布銘木	代表取締役社長	矢野 久雄
東京・静岡	-②-0206	杉本木材(有)	代表取締役	杉本 和昭
東京・静岡	-②-0207	丸幸ペニヤ商会	代表	後藤 幸夫
東京	-①-0223	三基型材工業(株)	代表取締役	松元 晃一
東京・静岡	-①-0224	カメイ(株)静岡支店	支店長	谷川 英明
東京・静岡	-①-0225	石原ホームコンポーネント(株)	取締役社長	石原 敦行
神奈川	-②-0054	(株)ウッディカネコ	代表取締役	金子 裕之
中部日本	-④-0036	旭洋資材(株)	代表取締役	植田 篤
中部日本	-0060	富山建材(株)	代表取締役	村尾 泰行
関西	-②-0085	(株)ナニワ	代表取締役社長	吉田 昌広
関西	-②-0086	システムアイ(株)	代表取締役	飯田 基彦
関西	-①-0091	みつや木材(株)	代表取締役	毛利 重清
中国・山陰	-④-0031	久大建材(株)	代表取締役	霜村 芳照
中国	-④-0032	(株)小野産業	代表取締役	小野 博隆
中国	-④-0033	藤井ペニヤ(株)	代表取締役	藤井 修治
中国	-④-0034	(有)宇部銘材	代表取締役	天島 進
中国・山陰	-④-0037	(株)ミヨシ産業	代表取締役	谷野 利宏
中国・山陰	-④-0038	(有)鹿取建材	代表取締役	鹿取義一
中国・山陰	-④-0040	(株)島根建材公社	代表取締役	寺戸 隆文
中国	-②-0093	双葉ハウジング(株)	代表取締役	横田 秀明
中国・山陰	-②-0094	須山木材(株)	代表取締役	須山 政樹
中国	-0100	松下木材(株)	代表取締役	松下 孝行
四国	-②-0024	(株)協和	代表取締役社長	仙波 みどり
四国	-②-0026	松山銘木(有)	代表取締役社長	高須賀 司
九州	-④-0026	(株)川内新材	代表取締役	川内 弘幸
九州	-③-0035	(株)ホームコア	代表取締役	小川 勝
九州	-②-0082	(株)赤尾建材	代表取締役	赤尾 英彦
九州	-②-0091	(株)マエダ	代表取締役	前田 辰治
九州	-②-0105	マル美木材(有)	代表取締役	古川 修
九州	-②-0102	(株)マルシン	代表取締役	裏川 照夫

## 木材サミット 2019

木材利用促進の動向に係る情報交換と情報共有を目的に2014年に「木材サミット連絡会」が発足。発足から6年目を迎え、「木材サミット2019」が7月24日に開催され、木材関係の産学21団体27名が出席。日商から吉川章彦事務局長付が出席。主要課題①「最近の木材利用推進の動向に係る情報交換と情報共有について」②「FIT制度によるバイオマス発電と生じている問題等の事例集約について」③「SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)、働き方改革、木材産業における外国人労働力の活用について」について連絡会参加各団体から報告されました。日商からは、「働き方改革」及び「ホワイト物流」推進の取組みについて報告を行いました。

詳細については、『木材サミット連絡会』のホームページにアップロードされています。<http://mokuzai-summit.sakura.ne.jp/>

## 東京の合板卸売り価格

※東京都ペニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(円) (注) 1車単位(10トン) 間屋売り価格・90日手形 (JAS製品)

品目	7月31日	前週比	8月7日	前週比	8月28日	前週比	9月4日	前週比	9月11日	前週比
ラワン JAS F★★★★★	2.3mm T2	600	0	600	0	600	0	600	0	600
	4.0mm //	730	0	730	0	730	0	730	0	730
	5.5mm //	890	0	890	0	890	0	890	0	890
	9.0mm //	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500	0	1,500
	12.0mm //	1,820	0	1,820	0	1,820	0	1,820	0	1,820
針葉樹構造用 (ネダノン)	F★★★★★ 12mm C-D	1,130	0	1,130	0	1,130	0	1,130	0	1,130
	F★★★★★ 24mm 実付	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550	0	2,550
	F★★★★★ 28mm 実付	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,850
	F★★★★★ 9mm 3×10	1,970	0	1,970	0	1,970	0	1,970	0	1,970
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,380	0	1,380	0	1,380	0	1,350	-30	1,350
輸入・構造用	F★★★★★ 12mm JAS 製品	1,400	0	1,400	0	1,400	0	1,370	-30	1,370

土足対応  
WPC床材 コミュニケーションタフ DW  
(地域産材対応突板)

## 土足でもキレイ長持ち

独自のWPC技術で傷や汚れに強く  
お手入れも簡単です。

## 天然木化粧

天然木化粧で高級感を演出します。

地域産材対応可能です。詳しくは弊社営業所にお問い合わせください。

大建工業株式会社

大阪市北区中之島3丁目2番4号  
中之島フェスティバルタワー・ウェスト14F

KANEKA

カガクでネガイをカナエル会社

ZEH、HEAT20など、  
ますます高まる断熱要求に対応する  
“高性能断熱材”

カネライトフォーム®の3大特性は、

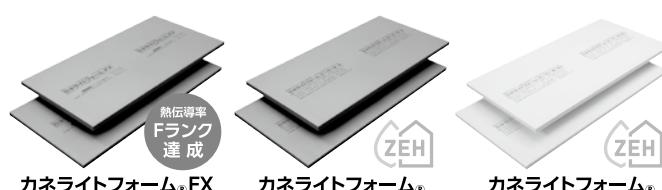
高性能だから壁の厚みを抑えられます

外張り、充填どちらの断熱工法にも使えます

吸水・吸湿性がほとんどありません

独立した小さな気泡の中に気体を閉じ込めることにより、

熱伝導の三要素として知られる「伝導・輻射・対流」を抑制し、熱を効果的に遮断します。



カネライトフォーム®は、建材トップランナー制度対象製品(区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材)です。

製造 株式会社 カネカ  
Foam & Residential  
Techs Solutions Vehicle

販売(問い合わせ先) カネカケンテック株式会社

本社:東日本営業部 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 TEL03(3596)7011  
西日本営業部 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10 TEL06(6205)3621

\*カネライトフォーム®は、株式会社カネカの登録商標です。西日本営業部 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10 TEL06(6205)3621

お問い合わせは、カネカケンテック株式会社へお願い致します。 カネライトフォーム® 検索 パソコン/スマートフォンから検索できます。

日商合各支部で  
懇親ゴルフ会が  
開催されました

2019.8.22

## 北海道支部 懇親ゴルフ会

真駒内カントリークラブにて 25名参加

成績 TOP 5 (敬称略)

順位	競技者名
優 勝	齋藤 貴憲
準優勝	原 竜二
3 位	蚊野 裕一
4 位	大村 昌広
5 位	木村 俊雄



2019.9.11

## 東北支部 懇親コンペ

泉国際ゴルフ倶楽部にて 14名参加

成績 TOP 5 (敬称略)

順位	競技者名
優 勝	中川賀文
準優勝	足立 建一郎
3 位	高橋 信也
4 位	荒木 光廣
5 位	中村 徹



林野庁主催「令和元年度 第2回木材需給会議」に先立ち 2019年9月6日に開催された「合板需給検討会」(日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合)で合板需給見通しを検討しました

## 合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m<sup>3</sup>)

		供給			需給(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2019(R1) 4-6	前回予測	(1,519)	(810)	(709)	(1,490)	(810)	(680)	(1,143.326)	(160.751)	(982.575)
	実績	1,434.744	821.018	613.726	1,439.000	826.338	612.662	1,110.070	155.431	954.639
7-9	前回予測	(1,479)	(820)	(659)	(1,510)	(820)	(690)	(1,112.326)	(160.751)	(951.575)
	見込み	1,423.000	830.000	593.000	1,425.000	825.000	600.000	1,108.070	160.431	947.639
10-12	前回予測	(1,538)	(830)	(708)	(1,500)	(810)	(690)	(1,150.326)	(180.751)	(969.575)
	見込み	1,523.000	850.000	673.000	1,460.000	810.000	650.000	1,170.639	200.000	970.639
計		5,862.000	3,298.000	2,564.000	5,806.000	3,279.000	2,527.000			
2020(R2)1-3	見込み	1,513.000	830.000	683.000	1,410.000	780.000	630.000	1,273.639	250.000	1,023.639

## 国産合板の需要

1. 令和元年第2四半期の実績について 今回 (826千m<sup>3</sup>)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

大型連休による生産量の低下はあるものの、6月以降新工場の生産も要因に加わり第1四半期より供給は増加。需要は、第1四半期に引き続き、大手プレカット工場を中心に活発であった。出荷量は、前年同期比+6.4%、826千m<sup>3</sup>でした。2. 令和元年第3四半期の見込みについて 今回 (825千m<sup>3</sup>)

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

供給は、新工場の本格稼働は生産量の増加要因だが、有給休暇取得義務化やボイラーポイント検査メンテナスによる夏季休暇の大型連休は減少要因。このプラスマイナス要因を考慮しても第2四半期より増加傾向となる見込み。一方需要面では、消費増税を前に住宅着工は持家・分譲戸建てを中心の木造住宅需要の伸びや非住宅用途の拡大などに支えられ、第2四半期水準を確保する見込み。

出荷量は、前年同期比+6.3%、825千m<sup>3</sup>の見込み。3. 令和元年第4四半期の見通しについて 今回 (810千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠)

供給では、稼働日数は今年最も多く、生産はピークとなる。需要面では、住宅着工の消費増税駆け込みのピークアウトや賃家の減少傾向は続くものの、木造住宅での厚手化、非住宅用途への採用の拡大、フロアーボードなどの産業用途の拡大の傾向は一層進展する見込み。差引して前四半期より少し減少傾向となる見込み。

(前年同期との差異について)

出荷量は、前年同期比-5.7%、810千m<sup>3</sup>の見込み。4. 令和2年第1四半期の見通しについて 今回 (780千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠)

供給は、冬場の生産効率から前四半期より減少。需要は、基本は消費税後の反動の影響を受けるが、使用部位、用途の拡大もあり見通し水準は確保する見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は、前年同期比-4.6%、780千m<sup>3</sup>の見通し。

## 輸入合板の需要

1. 令和元年第2四半期の実績について 今回 (613千m<sup>3</sup>)

(実績数量の背景、前年同期との比較等)

コンテナ配船比率の高まりにより、入港量の予測も困難さが増し、価格の不安定さも増している。需要面ではこの影響を受け建築用・産業用とともに用途の縮小傾向が続いている。年度替わりの4月の入港量も予想より少なく、5月の大型連休後も傾向は変わらず前年比で大幅な減少となった。

出荷量は、前年同期比-19.1%、613千m<sup>3</sup>となった。2. 令和元年第3四半期の見込みについて 今回 (600千m<sup>3</sup>)

(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

昨年増加したベトナムからの梱包用合板の需要は、中国向け輸出の停滞から減少したままの状態が継続。建築用途では持家・分譲戸建てを中心の需要は続くが、賃貸は減少傾向。また5月連休と同規模の夏季休暇となり減少要因となる。さらフロアーボードや造作材料において、他材料への転換は一層進み減少傾向は続く見通し。

出荷量は、前年同期比-12.3%、600千m<sup>3</sup>との見通し。3. 令和元年第4四半期の見通しについて 今回 (650千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠)

需要面において、産地の天候などの供給の不安定性や価格の硬直性に嫌気がもたれているなか引き続き他材料への転換の傾向続いている。供給が多少回復する見通しから、出荷へのプラス要因となるが、他材料転換と消費税後の反動は大きなマイナス要因となる見込み。

(前年同期との差異について)

出荷量は、前年同期比-14.5%、650千m<sup>3</sup>との見通し。4. 令和2年第1四半期の見通しについて 今回 (630千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠)

供給側ではバルク船のSOx規制対応は済んだ後だが、経費コストからコンテナ利用率は高止まりする見込み。需要側は、納期の安定性・信頼性を必要としている。また川下の需要家では、他材料転換の行動は変わらず、一層進む見通し。

(前年同期との差異について)

出荷量は、前年同期比-5.2%、630千m<sup>3</sup>との見通し。

## DUPONT デュポン・スタイル株式会社

令和元年5月1日、ダウ化工株式会社は

デュポン・スタイル株式会社へ社名変更いたしました。

新生デュポン・スタイル株式会社は、不变のブランド「スタイルフォーム™」を通じて人と地球の未来に貢献するリーディングカンパニーとしてスタートします。



変わらない品質、変わらぬ未来を皆様と共に

## DUPONT デュポン・スタイル株式会社

ぜひ、ご利用ください。/フリーダイヤル 0120-113210 (イイミズイロ)  
わかりやすい技術情報や最先端の研究成果を紹介!  
開発には会員登録(無料)が必要です

熱と環境 検索

TMは、デュポン・ドウ・ヌムール・インクの関連会社の商標または登録商標

断熱から  
家づくり。  
はじめる。  
家族を想う、

グラスウールは次世代へ

ZEHをはじめとする高断熱住宅の普及によって

より性能の高い断熱材が必要とされています。

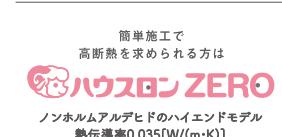
さらに高い断熱性能を求めるユーザー様の

ために、「ハウスロンZERO」と「太陽SUNR」は

上位グレードをラインナップしました。



太陽SUNRとハウスロンZEROに上位グレードをラインナップ!



パラマウント硝子工業株式会社 www.pgm.co.jp/contact/